

セカンドライフセミナー

開催期間：2019年11月～2020年1月
 開催場所：県内各地
 受講料：無料
 (共済県支部で昼食(無料)を準備します。)
 ※詳しくは所属の組合にご確認ください。
 ※特に退職前2年以内の方(2021年3月末までに退職される方)は、ぜひご参加ください。

自治労福島

自治労福島県本部機関紙

E-mail:chousa@jichiro-fukushima.or.jp

第810号
 2019年(令和元年)
 10月25日
 福島市荒町1-21
 自治労福島県本部
 発行人 志賀 一幸

がんばろう福島

台風第19号災害

被災された皆様に 心からお見舞い申し上げます

— 復旧・復興に向け自治労の団結を —

この度の日本列島を縦断した台風19号により、県内各市町村は甚大な被害に見舞われました。亡くなられた組合員とご家族の皆様にご心からお見舞い申し上げます。また、災害対応に従事されている組合員の皆さまに、



組合員とご家族の皆様へ
 自治労福島県本部
 中央執行委員長
 志賀 一幸

また、災害対応に従事されている組合員の皆さまに、

この度の日本列島を縦断した台風19号により、県内各市町村は甚大な被害に見舞われました。亡くなられた組合員とご家族の皆様にご心からお見舞い申し上げます。また、災害対応に従事されている組合員の皆さまに、



決壊した阿武隈川と周辺地域(須賀川市内)



志賀中央執行委員長の団結がんばろうで2日間の大会を閉じた

県本部は、10月11日(12日の2日間にわたり第105回定期大会を南相馬市・さくらホールで開催。県内から代議員174名、傍聴42名が参加し、活発な議論が行われた。

志賀中央執行委員長は大会冒頭のあいさつで、19年度闘争について、不満の残る勧告内容ではあるが、早期完全実施と長時間労働は正において実効性のある具体策を求めていく。政治闘争について、統一自治体選挙の締

めくりとなる県議選。組織内候補予定者「この長人」「渡部英明」両氏の必勝にむけ全力で取り組むと決意を述べた。続いて前田伸吾浜総支部長から歓迎のあいさつ、今野泰連合福島会長、渡辺敏雄社民党福島県連合幹事長、門馬和夫南相馬市長、角田政志福島県平和フォーラム代表、佐藤芳彦東北労金福島県本部副部長、今泉裕こくみん共済COOP福島推進本部長、自治体議員連合渡辺実副会長から来賓あいさつを受けた。

二日目は、鬼木誠自治労本部書記長、八巻由美総合組織局強化拡大局長(福島市職労出身)から連帯のあいさつを受けた。その後、19年度一般経過報告など4件の報告事項と2件の承認事項が承認。自治労表彰者の会津若松市職労の福地努さんへ表彰状を伝達し、県本部機関紙コンクール最優秀賞のいわき市職連合の表彰を行った後、20年度運動方針など8件の議案が提起され、質疑討論を実施。大会初日を終了した。

第105回定期大会

第14次組織強化計画など賛成多数で決定 単組・職場から運動の活性化を

自治労共済からのお願い

自治労共済にご加入の組合員の方で、被災(例：住宅の床上浸水等)された方は各単組(組合事務所または自治労共済担当者)で受付し、自治労共済県支部へご報告ください。

まずは、各単組の組合事務所または自治労共済担当者の方へお問い合わせください。

台風19号により被災(床上浸水等)された方で、自治労共済に加入されている方は「自治労共済住宅災害連絡受付票」のご提出が必要になります。

単組共済担当者経由で共済県支部へご提出ください。

～大まかな手続きの流れ～

- ① 単組共済担当者へ「自治労共済住宅災害連絡受付票」をご提出
- ② 単組共済担当者→共済県支部へ提出
- ③ 共済県支部→全労済福島推進本部へ連携
- ④ 全労済福島推進本部(担当者)から契約者さまへご連絡(電話等)
- ⑤ 現地調査または書類審査(請求書等の提出)
- ⑥ 共済金の給付

じちろうマイカー共済

ご契約車両が水没・浸水した場合は補償の対象となる可能性があります。詳しくは、マイカー共済事故受付センターフリーダイヤル(0120-0889-24)までご連絡を。



大熊町長選挙 10月31日(木)告示・11月10日(日)投票

大熊町長選挙候補予定者
「吉田淳」氏
 推薦決定
 必勝を誓う

任期満了に伴う大熊町長選挙は、10月31日告示、11月10日投票で執り行われる。県本部は、第16回中央執行委員会(10月10日開催)におい



「吉田淳」候補予定者

○経歴	1956年1月 生まれ(63歳)	
	1974年3月 福島県立双葉高等学校 卒業	
	1975年4月 法政大学経営学部経営学科 入学	
	1979年3月 卒業	
	1979年10月 大熊町役場 入庁	
	2010年4月 生涯学習課長	
	2012年4月 教育総務課長	
	2013年4月 総務課長	
	2015年12月 退職	
	2016年1月 大熊町副町長 就任	
	2019年10月 退職	
○役員歴	大熊町職員労働組合 財政局長	
	榊ネクスファームおおくま 代表取締役社長	
	(一社) おおくままちづくり公社 代表理事	
○座右の銘	一生懸命	
○趣味	野球観戦、ゴルフ	

当面の日程

10月31日(木)	福島県議会議員選挙告示日 大熊町長選挙告示日
11月1日(金)～3日(日)	2020年度自治労女性労働学校(前期)(東京都・自治労会館)
11月3日(日)～5日(火)	2020自治労青年労働学校(基礎編)(東京都・TKP市ヶ谷カンパレンスセンター)
11月8日(金)～9日(土)	第23回東北地連町村職大交流集会(秋田県・砂丘温泉ゆめろん)
11月10日(日)	福島県議会議員選挙投票日 大熊町長選挙投票日
11月13日(水)	県支部共済担当役員会議(福島市・福島グリーンパレス)
11月28日(木)	2019年次東北地連総会(秋田県・メトロポリタン秋田)
11月30日(土)～12月1日(日)	2020年度自治労実業セミナー(東京都・自治労会館)
12月6日(金)～8日(日)	第39回自治労障害労働者連絡会総会(東京都・相鉄グランドフレッサ東京ベイ有明)
12月12日(木)～13日(金)	自治労2020春闘討論集会(東京都・TOC有明)

第19回福島県議会議員選挙

自治労組織内候補予定者

南会津郡選挙区

わた なべ ひで あき
渡部 英明



「停滞」から「躍動」へ
南会津郡の地方創生と人口減少に挑戦

経 歴

1966年(昭和41年)11月生まれ(52歳)
1985年(昭和60年)3月:福島県立会津高等学校卒業
1987年(昭和62年)4月:田島町(現南会津町)役場採用
2019年(平成31年)3月:南会津町役場退職(32年間在職)

- 南会津郡PTA連合会長・福島県PTA連合会総務委員長、監事・日P評議員
- 日本赤十字社救急法指導員・幼児安全法指導員・防災ボランティア地区リーダー
- 防災士
- 自治労福島県本部書記次長
- 福島県市町村職員共済組合理事
- 福島県労働福祉協議会南会津地区会長
- 職業紹介責任者
- 福島県平和フォーラム事務局長
- 連合福島南会津地区連合会議長
- 南会津町特別職報酬等審議会委員

私の政策

- 産業の育成と人口減少抑制
- 地域の皆様と定期懇談会を開催
- 地域に根ざした教育の振興
- リノベーションによるまちづくり
- 地方創生の推進
- 防災・減災のための体制確立
- 住んでよかったと思える地域づくり

福島市選挙区

なが ひと
このの 長人



安心いきいき福島

経 歴

1955年4月22日(64歳)
1974年(昭和49年)3月:福島県立福島商業高等学校卒業
1977年(昭和52年)3月:福島県立総合衛生学院卒業
1977年(昭和52年)4月:福島県入庁(県立会津総合病院勤務)
2010年12月:福島県立医科大学付属病院退職

2011年11月~:福島県議会議員(二期目)
1991年11月~2003年1月:自治労福島県職員連合労働組合医科大学支部書記長
2005年1月~2010年3月:自治労福島県職員連合労働組合医科大学法人労組執行委員長
2007年4月~2010年3月:自治労福島県職員連合労働組合書記長
2010年4月~2011年10月:自治労福島県職員連合労働組合副中央執行委員長

私の政策

- 憲法の理念を県のすべての政策に
- 市民の生活と福祉を守る公務・公共職場の体制拡充
- 安心して子どもを産み育てるための環境づくり
- 教育予算の拡充でゆきとどいた教育
- 農業を守り、地域を守る
- 医療や福祉を大切にする福島県に
- 地方分権と人件費の確保
- 中小企業支援と財政確保